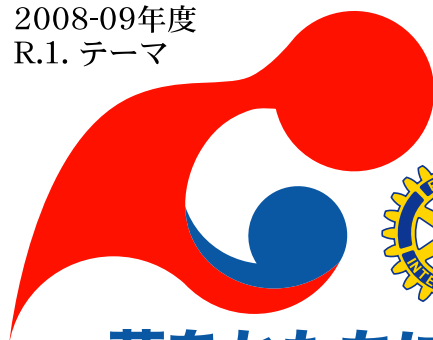


2008-09年度
R.I. テーマ



夢をかたちに



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries
R.I. District 2550 (Tochigi, Japan)

ガバナー 羽 石 光 臣

2008-09年度 ガバナーの目標 「子供たちに夢を」その夢をかたちに

「中央公園」

発知秀哉(作新学院小学部)
文星芸大子ども芸術祭・東武賞



今月のガバナーズ・コラム 思 いや り P2

「ロータリーは銭湯の如し」着物を脱いで
裸になれば、身分の違いはない。浴槽に
一緒に浸かって本音で語り合おう。

(三代目ガバナー 村田省蔵氏)

4月のロータリーレート

1米ドル = 98円

目 次

- P2 羽石ガバナーメッセージ
- P3 よねやま雑感
- P4 雑誌月間に因んで
- P5 田沼 RC45周年、岩舟 RC30周年
記念式典報告
- P7 第9グループ IM実施報告書
- P8 ガバナーノミニー確定宣言
- P9 地区大会のご案内
- P10 新入会員紹介・訃報
- P12 ハイライトよねやま
- P14 米山功労者・ロータリー財団表彰者一覧
- P15 文庫通信
- P16 会員増強・出席報告



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-6 財団法人 栃木県青年会館 コンセーレ4階
TEL 028-611-3808 FAX 028-611-3809
<http://www.rid2550.jp> E-mail: d2550@silk.ocn.ne.jp

10
2009-4



思 い や り

国際ロータリー第 2550地区
2008-2009年度ガバナー

羽 石 光 臣（宇都宮東 RO）

もう就職が内定している京都大学の学生が、社会に出る前に何か人の役に立ちたいと、阪神・淡路大震災で打撃を受けた神戸でボランティアとして働こうと決心した。歩いているうちに半壊した八百屋を見つけて中に入った。「何かお手伝いがしたいのですが」と申し出ると、八百屋のおばさんは、「四、五軒となりの家に、両親も兄弟も亡くした六歳の男の子がいてね、七十近いおじいさんと二人っきりになってしまった。気の毒なので何とかしてあげてほしい。いま、避難所で生活しているよ」と、教えてくれた。

さっそく二人を訪ねてみると、おじいさんは何もせずに呆然と座っているだけ。そのそばで男の子が泣きべそをかいていた。「おなかがすいたよ」と男の子が訴えても、おじいさんはいままで料理をしたことがないという。京都で自炊生活をしていた彼は、さっそく八百屋で七輪と鍋を借りて食事を作り、二人に食べさせた。二人の世話をしているうちに、男の子は、「お兄ちゃん、お兄ちゃん」と、すっかりなついた。おじいさんも少しずつショックから立ち直ってきたので、青年は簡単な料理を教えることにした。こうして約二か月間、二人の面倒を見続けた。

しかし就職が内定しているので、四月から会社に行かなければならない。男の子がすっかりなついていたので、別れを告げるのがつらかった。三月ぎりぎりになって、やっと切り出した。「お兄ちゃんの会社が始まるから、もうお別れだよ」。すると、男の子がむしゃぶりと泣いてきた。「お兄ちゃん！」男の子は泣きじゃくりながらしっかりと抱きつくと、小さな声で叫んだ。「お母さん！」青年は胸をつかれた。そうだったのか、いままで、ひと言も「お母さん」と言わなかったのに、心の中では母が恋しかったのか、自分に母親の姿を重ねていたのかと、目がしらが熱くなった。男の子を力強く抱きしめてやって、さりげなく言った。「お兄ちゃんも暇を見つけて遊びにくるからね」。男の子は、うん、うんと、何度もうなずいた。

愛情を受けた子どもは素直な子に育ちます。弱者への愛情を知った子供はまっとうに育ちます！絶対です！そして、青年とビチャイ・ラタクルさんの面影が重なりました。

「慈愛の種をまきましょう」から抜粋。

私はあらゆる奉仕の機会を避けていました。たまたま、私たちのクラブが地元の母子家庭の少年たちを連れて海辺に行く週末旅行を計画していました。金曜の夜、私の自宅に電話がかかりました。ボランティアの一人が最後の土壇場で海辺行きを取り消した。もし、代わりが見つからないと、何人かの少年が海辺に行けなくてがっかりすることになる。その頃の私にとって、少年たちががっかりしたところで、自分の週末の方が大事でした。私はしぶしぶ手伝えることを承諾しました。

その少年は痩せていて、引っ込み思案で、一風変っていました。そして宿命とでもいうのでしょうか、この少年は私を気に入って、私にくっついてくるのです。私が振り向くと、少年はいつもそこにいました。私は、彼があっちに行ってくればいいのに、早く一日が終わればいいのに、と心の底から願っていました。しかし、時がたつにつれて、私はなぜこの小さな少年が私の気に障るのか自問し始めました。この少年は私を必要としているのだ！自己中心的な私の中で、1つの命が変れば、世界が変わるという認識が生まれました。

2人乗りのカヌーを見つれたり、昼食時に彼が並べるよう列に良い場所をとってあげたり、彼が少し奇妙で他の子と違うからという理由でのけ者にされたりしないように気を配ってあげたり。あの手この手を使って参加を免れようとしていたはずが、この日が終わらなければいいのにと願っている自分に気がきました。私は生まれて初めて、他人のために何かをする喜びを実感しました。

帰りの車の中で、私はこの少年が一番前の私の隣の席に座るようにしました。到着すると、子供たちは家の中に入っていました。しかし、私の小さな友達はいりませんでした。彼と私は暗がりの中にただ立ってしまいました。暗かったのが幸いでした。突然、小さな腕が私の足をきつく抱きしめ、「あなたが私のお父さんだったらいいのに」という小さな声を聞いて、目が涙で潤むのを誰にも見られなくてすみましたから。

行動しなければ、感動に出会えません。感動に出会わなければ、思いやりの心は育たないでしょう。決議 23-34「奉仕する者は行動せよ」



よねやま雑感

元R理事

(財)ロータリー米山記念奨学会理事長

板橋 敏雄 (足利東 RO)

RI2550地区大会に国際ロータリー会長代理として、素晴らしい台湾 3460地区 PDG林士珍様をお迎えする事になりました。

林士珍様は、1995年ー 96年度の台湾 3460地区のバスターガバナーです。私が、初めて林様（ロータリーネーム：マイクロ）にお会いしたのは、1995年 1月アナハイムで開催された国際協議会でした。私は、1987- 88年度の 255地区のガバナーを終えた後、1995- 96年度、1996- 97年度の2年間トレーニング・リーダー（当時はグループ・ディスカッションリーダーと言う名前でした。）を務めました。その第1年度私も大変に緊張して、ガバナーエレクト（当時はガバナーノミニ）の方々より1週間前にアナハイムに到着、大変に厳しいリーダー研修を英語で受けてエレクト様方をお待ちしておりました。2組出来た日本語グループに一人台湾のガバナーエレクトの方が参加されました。大変に温和な紳士で、流暢な日本語を話されました。その上、ロータリーのリーダーになる為の勉強意欲も大変に強く感じられました。「私は、台湾 3460地区から来ました林士珍と申します。日本語クラスで頑張りますのでどうぞ宜しくお願いします。」これが林会長代理様との初対面でした。この年度は、大物ガバナーエレクトが多かったのでしょうか、D.K.Lee 現 RI会長も韓国グループにいらっしゃいました。従って、林様は同期のガバナーであったD.K.Lee 会長様の代理として、指名された事になります。縁とは不思議なもので、その Lee 会長は、2001- 03年度 2年間私と同期の RI理事を務めたのです。

さて、林会長代理は、日本にも多くの友人をお持ちの全くの日本通です。日本のゾーン研究会にも何回も出席されていますし、会長代理として東京北部の 2580地区へも 2年前に会長代理としてお越しになっています。そして、この度結成された日台親善会議の中心的推進メンバーでもいらっしゃいます。

私が、2007年 2008年と台湾米山学友会総会に出席した時にも、温かくお迎え頂きました。特に昨年 12月には、台中に新しく米山学友を中心にした台中文心 RCが誕生し、お祝いに参りました時には、ご夫婦で台中市内をご案内頂きました。そして、財団法人中華扶輪教育基金会の本部事務所を御案内頂きました。この教育基金会は、台湾にあるロータリーの 7地区 18,000人のロータリアンの寄付金により、米山記念奨学会に習って 1987年に設立した奨学金制度です。世話クラブとカウンセラー制度も設け、台湾の学生に返済不要の奨学金を与えています。1987年～ 2009年の奨学金合計額が累計で 335,420,000台湾元（@8,8円換算 12億 7千 4百 60万円）にも達しています。奨学生は、累計で博士課程 836名、学士課程 1,713名合計 2,549名が奨学金を頂いています。林士珍会長代理は、この中華扶輪教育基金会の 3代目の理事長を務められています。全て、この制度は（財）ロータリー米山記念奨学会をモデルにしたそうであります。今後とも十分な連携の上で相互友好の縁の上にアジアの平和を築いて行く事が大きく期待されるところです。

このような素晴らしい親日友好の代表的な方をわが地区大会に会長代理としてお迎えできる事は、誠に幸運な事であると思います。





雑誌月間に因んで

国際ロータリー第 2550地区

2008～2009年度

ロータリーの友 地区委員

恩田 光憲（宇都宮西 RO）

4月は雑誌月間です。

ロータリアンの三大義務の一つとして、「ロータリー雑誌の購読」ということがあります。会費の納入、例会出席と共に、日本のロータリー機関紙である「ロータリーの友」をお読み頂くことをお願いいたします。

毎年 4月号には雑誌月間に因み、ロータリーの雑誌の特集記事が掲載されています。

特に 2008年 4月号は、詳細な記事であり、これを読んで頂ければロータリーの雑誌についてかなりご理解頂けると思います。（本年度のものについては、この原稿を作成しているのが 3月なので、記事の内容は不明です。）それには 31の地域雑誌（ロータリーの友もその一つ）と、「THE ROTARIAN」（公式雑誌 アメリカ）の、それぞれのお国柄が表れている表紙の写真が掲載されています。再度ご覧になって頂きたいと思います。

繰り返しますが「ロータリーの友」はロータリー地域雑誌の一つであり、ロータリーの機関紙です。またロータリアンを対象とした情報誌でもあります。広報については、一般の方からアクセスしやすい「ロータリージャパン」に、ロータリアン以外の人々にロータリーを知ってもらうための情報を入れるなどの工夫がされています。

「友愛の広場」というページがあります。これはロータリアンの色々な意見を掲載して堂々と討論し交流を図る、いわばロータリアンの公開討論の場となっています。ちなみに 2009年 1月号には、私の所属する宇都宮西ロータリークラブの赤枝恒男会員の記事で、「私が遠くのクラブに入会したワケ」が掲載されました。赤枝会員は赤坂で産婦人科を開業されていますが、私達のクラブの社会奉仕事業である「エイズ撲滅キャンペーン」に協力しているうちに、我がクラブに入会することになった経緯を書かれたものです。ああなるほど、こう

いう機会でロータリーに入会される方もあるのだ、と日本中のロータリアンが思われたのではないかと思います。会員増強の方法の一つとしてのヒントになるかもしれません。

「ロータリーの友」発行の目的は、国際ロータリーの方針や、全世界のロータリアンならびにロータリークラブの活動を国内の会員に紹介して海外のロータリー活動に対する興味を高め、国内の地区・ロータリークラブおよび会員の活動状況を紹介して親睦をはかり、また国内外における各種ロータリー情報を掲載することによりロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与すること、とされています。

「ロータリーの友」には、色々な情報や思いが詰まっています。ぜひお読みになり、皆様それぞれにそれらの情報を得、感じとられ、活用して頂きたいと思います。

各クラブの雑誌に関する担当をされている委員会の方は、4月の雑誌月間には、ロータリーの友をお読み頂く事を促す時間を設けてください。

最後に、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」に掲載希望の記事がありましたら、奮って投稿してください。特に「友」には、投稿規程が設けられていますが、実際の活動状況がわかる写真付が採用されやすいそうです。電子媒体またはメールが良いと思います。



田沼ロータリークラブ 創立 45周年記念式典報告

第9グループガバナー補佐

寺内 治男 (佐野 RO)

田沼ロータリークラブ会長

大関 輝雄 (田沼 RO)

2009年 2月 14日、佐野市内のホテル・マリアー
ジュ仙水で、田沼ロータリークラブ創立 45周年記
念式典祝賀会が開催されました。羽石光臣ガバナー、
福田治雄地区幹事、吉澤兵左パストガバナー、寺
内治男ガバナー補佐、グループ内の会長、幹事の
皆様、そして岡部正英佐野市長を始め、多くの来
賓のご臨席を賜り、盛大ななかにも厳粛に挙行で
きましたことを厚く御礼申し上げます。

私たちクラブ会員の出席は勿論のことですが、
多くの会員夫人の出席もいただき華やかな祝賀会
となりました。ご来賓の中には 90歳になられるチャー
ターメンバーの OBの方も元気に出席されました。
またチャーターメンバーのお孫さんが 2009年 1月
に新たに入会し、新会員としてガバナーよりバッ
ジを胸につけていただきました。45年の歴史、歳
月の重みを噛み締め、享受することになりました。
先輩から連綿と受け継がれた田沼ロータリークラ
ブの燈明は、この 45周年記念を機に益々大きく発
展していくものと思います。

翌週 2月 21日は記念事業の第 1部として、山東
昭子先生の講演会「最近思うこと」を開催しました。
第 2部として、お父さんが旧田沼町出身という亀
山勝子・法男ご夫妻による「ザ・クラシック笑 (ショー)」

のアトラクションも催しました。約 500席の田沼
中央公民館大ホールは満席となり、地区の皆さん
にロータリークラブの活動をアピールすることが
できました。

私たち田沼ロータリークラブは更なる組織の強
化をはかりながらロータリアンとして奉仕の理想
の実践に努力してまいりたいと思っています。



山東昭子 先生





岩舟ロータリークラブ 創立 30周年記念式典報告

第 9グループガバナー補佐

寺内 治男 (佐野 RO)

岩舟ロータリークラブ会長

橋本 為二 (岩舟 RO)

2009年 2月 21日、岩舟ロータリークラブ創立 30周年記念式典祝賀会が、羽石光臣ガバナー、寺内治男第 9グループガバナー補佐、グループ内の会長、幹事、針谷育造岩舟町長様をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜り、地元岩舟会館で盛大に式典を挙行できましたこと会員一同心から厚く御礼申し上げます。

当クラブは昭和 53年 10月産声を上げ、翌 54年 2月 12日に国際ロータリーから加盟が認証されました。当時の創立会員は 30名でしたが現在も 6名のチャーターメンバーを数え、元気に活躍されています。初代会長の石川弘会長の創立当時の御苦労話を聞くたびに産みの苦しみがひしひしと伝わってきました。以来 30年歴代の会長、幹事の協力をうけ、町のため、地域のためにさまざまな事業を立派に成し遂げてきました。また国際ロータリーの活動として、一年交換学生、夏期交換学生、GSE 米山奨学生等々の受入れ、送り出し等、数多く経験し、多くの会員にお世話になりました。これこそロータリアンとして誇れる事業であると思います。

幸い本日は町内の小中学校の先生方が多数お見えになっています。努力をすれば「ロータリークラブを通して海外に留学する機会が数多くあるんだ」

ということを、どうか小中学生にお話ししていただきたいと思います。

今年度の事業として、地区ロータリー財団から 12万円の補助を受け、当クラブの予算を加えてベンチ 2台、町の公共施設ゆらら館へ、周年記念事業の一環として寄付しました。

ロータリー活動で一番大切なことは「親睦」です。親睦なくしてロータリーはありえません。今日本の経済は大変な時を迎えていますが、こんな時こそ「親睦と奉仕の活動」がより一層、大切になるのではないかと思います。どうか一人ひとりの力を合わせ、奉仕の理想の実現に頑張ってくださいと思います。





第9グループ IM実施報告書

第9グループガバナー補佐

寺内 治男 (佐野 RO)

「夢をかたちに」を実現しよう

2月は立春から始まります。正月の祭りや年中行事の1月が終わり、新しい年の春の息吹を感じさせる季節で、私たちは、これを余寒とか、春寒とかの春の前触れとしてとらえ、新しい年度への期待感を募らせる時期です。

こうした時に、恒例の行事である Intercity Meetingが 2009年 2月 7日佐野クラブをホストとして、市内のホテルサンルート佐野で催されました。今年度は第1部新会員研修セミナー、第2部本会議、第3部懇親会の3部に分けてのIMタイムスケジュールとなりました。

第1部の新会員研修セミナーには、佐野クラブの田沢真人会員にお願いしました。田沢さんは第6分区時代のガバナー補佐を務められ、ロータリーについて深い知識と豊かな経験をお持ちで、研修セミナーには最もふさわしいロータリアンです。これからの新しいロータリアンにとって実り多い研修となりました。

第2部の本会議では、元ロータリアンの岡部正

英佐野市長のご挨拶、また、現在活動しているクラブの現状報告を、クラブ単位で会長さんより報告していただきました。そして、本日の講演者には 2004～2005年国際ロータリー第2550地区ガバナーの村上肇さんをお招きしました。宇都宮市を中心に手広く実業家として活躍され、栃木県知事表彰や厚生大臣表彰、経済同友会優秀企業家表彰等を受賞された著名な経済人です。また柔道を愛するスポーツマンでもあります。幅広い活躍と豊かな知性、人間性が醸し出す高潔豪気な人柄です。そして、何よりも、働く人達的心情を理解し、誇りを持たせ、やる気を引き出したことです。それは自動車の手荒い洗車作業をいち早くとりやめ、日本では最も早く自動車の洗車機械を導入するなど、合理化だけでなく若い従業員の意欲を洞察した経営者としての卓越した慧眼と若い従業員への深い愛情に心からの感銘を受けました。また、幅広い経済活動と長い歳月と時間をかけた実践に裏付けされた講話は、多くのロータリアンにとってこれからの試練を乗り越えるための糧になったものと思います。





第3部の懇親会はクラブの垣根を越えた親睦の場となり、友情をたしかめたり、お互いの情報を交換したりの中で、アトラクションを含めて楽しく、深い交流の集いとなりました。

最後に、本日のI.M.にご多忙中にもかかわらずご臨席いただいた岡部正英佐野市長さん、講師をお願いした田沢真人さん、講演をお願いしたパストガバナーの村上肇さん、各クラブの会長、幹事さん、クラブの皆さんのご協力、ご支援に心から

の感謝を申し上げます。

また、ホストクラブの佐野ロータリークラブ会長、幹事、実行委員会の委員長、副委員長、幹事、副幹事、会員の皆さんには一方ならぬお力添えをいただき実行に移すことができました。あらためて厚く御礼申し上げます。ここに Intercity Meeting の目的が概ね達成できたことをご報告致します。

ありがとうございました。

ガバナーノミニー確定宣言

ガバナー 羽石光臣

2007～08年度ガバナー指名委員長 村上 肇

2010～11年度ガバナーノミニー候補者の推薦を、2007-08年度ガバナー月信第4号で公示いたしましたが、2007年12月1日の締め切りまでに候補者の推薦はありませんでした。地区ガバナー指名委員会は、RI細則13条20節により壬生ロータリークラブ会員 瀬下 龍夫君を指名いたしました。よって 瀬下 龍夫君を「2010～11年度 地区ガバナーノミニー」として正式に確定いたしましたことをここに宣言いたします。



■ 氏 名：瀬下 龍夫

■ ロータリー歴：壬生RC 1994年 10月 15日 入会
2001～2 クラブ会長
2008～9 クラブ会長

地区委員 2007～0 職業奉仕委員長
2008～9 GSE チームリーダーとして訪米
2009～0 第6グループガバナー補佐

■ 職 歴：1993～99 クレハ合繊株式会社 代表取締役社長



地区大会のご案内



RI会長代理



Rotary
International
District3460

国際ロータリー第3460地区
パストガバナー (1995-96)

林 士珍

Shu-chen Lin

(台中 RQ)

【経歴書】

- 出生年月日：1928年10月17日
- 現住所：台湾台中市北区国泰街14号
- 学歴：日本国立東京大学大学院植物病理学科卒
- 経歴：中国文化大学夢麟農業研究所教授
中国文化大学教授
台湾糖業試験所研究員
国立中興大学第三任校長指名委員会委員長
財団法人国立中興大学文教基金会理事長
財団法人中華扶輪（ロータリー）教育基金会理事長
- 現職：台中市「赤十字」社副会長
財団法人向上児童福利基金会副理事長
台日国際扶輪（ロータリー）親善会理事長

■ ロータリー歴：

- 1978年2月24日 台中ロータリークラブ入会
- 1989-90年度 台中ロータリークラブ会長
- 1995-96年度 R第3460地区ガバナー
- 1997-01年 中華扶輪（ロータリー）教育基金会理事長
- 1998年 Zone 4 R理事（2000-02）指名委員会委員
- 1999年 アジア RI Presidential Conference（於京都）パネリスト
- 2000年 アジア RI Presidential Conference（於香港）モデレーター
- 2000-2001年度 R第2740地区年次大会 RI会長代理
- 2001-2002年度 R第2620地区年次大会 RI会長代理
- 2002年4月 米山梅吉記念館 春季例祭 記念講演
- 2002年5月 RI大阪国際大会 Workshop パネリスト
- 2002-2003年度 R第2820地区年次大会 RI会長代理
- 2004-2005年度 超我の奉仕賞受賞
- 2006-2007年度 Zone 4 R理事（2000-2010）指名委員会委員
- 2006-2007年度 R第2580地区年次大会 RI会長代理
- 2008年10月 Zone 4R 6R 7R Taipei Rotary Institute 実行委員長

地区大会へのお誘い



Rotary International
District2550



ガバナー
羽石光臣



地区大会実行委員長
八城光男

ごあいさつ

2008-09年度の地区大会は、宇都宮東ロータリークラブのホストにより、4月26日（日）栃木県教育会館を会場として開催されます。

今年度の国際ロータリーD.K.Lee会長のテーマは「Make Dreams Real 夢をかたちに」です。大会のテーマを「子供たちにゆめを」といたしました。

子供たちの育成に目を向け、メインの催しにジュニア・オーケストラの演奏、RI会長代理歓迎晩餐会のアトラクションに和太鼓キッズの和太鼓演奏。25日に記念ジュニアゴルフ大会を開催致します。

そして、次の世代を担う、「若い世代」に焦点を当て、米山奨学生（ホームカミング）、一年交換学生、GSE等の若者の活躍のスピーチ話を聞く時間を設けました。

地区大会は、ロータリアン同士、熱く語り合う絶好の場です。多くの皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。



第 2550地区 新入会員



つのだしずお
角田 静雄 (氏家 RO)
教育・学習支援

入会年月日 平成 21年 2月 12日

38年間、学校教育現場・高原少年自然の家での社会教育・喜連川教育長などを経験し、今後一層の伸長を図りたい。



きむらしょういち
木村 省一 (宇都宮陽南 RO)
(株) ミヤプロ 副社長

入会年月日 平成 21年 2月 5日

出戻りですがよろしくお願い致します。



はりまさとし
播摩 聡 (宇都宮 RO)
播摩建設(株) 代表取締役

入会年月日 平成 21年 2月 27日



せとうもとなほ
瀬藤 素直 (宇都宮 RO)
(株) 大林組 東京本社栃木営業所 所長

入会年月日 平成 21年 3月 6日



こいたばしひろゆき
小坂橋 博幸 (大田原 RO)
株式会社大一大不動産 代表取締役

入会年月日 平成 21年 2月 12日

まず出会いから始めようをモットーに、いろいろな事に挑戦したいと思います。



さくらいのりたか
櫻井 順孝 (田沼 RO)
学校法人佐野日本大学学園 事務局長

入会年月日 平成 21年 1月 22日

地域の発展と田沼ロータリークラブの隆盛に寄与できます様頑張りたいと思います。



はすみてっぺい
蓮見 哲平 (田沼 RO)
(有) 大串銃砲火薬店 専務取締役

入会年月日 平成 21年 1月 22日

よろしくお願い致します。



まちだひでお
町田 英夫 (田沼 RO)
(有) ひまわり
佐野ショートステイ・ディサービスセンター花の広場
代表取締役

入会年月日 平成 21年 1月 22日

全くの新人ですので、よろしくお願い致します。



かたうらかずゆき
片浦 一幸 (鹿沼東 RO)
株式会社丸当 代表取締役専務

入会年月日 平成 21年 2月 18日

何事にも前向きに取り組んでいきたいと思ひます。宜しくお願い致します。



おおかみひとし
大上 仁志 (宇都宮西 RO)
医療法人しらさぎ会 上三川病院 院長

入会年月日 平成 21年 2月 26日

日常忙しくしておりますが、できる範囲で、クラブの活動に参加いたします。



物 故 会 員

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



こ い ぬ ま そ う い ち
小井沼 荘 一

享年 8歳

(栃木 RO)

物故 平成 20年 7月 7日

■ロータリー歴

昭和 54年 会長

昭和 45年 幹事

■財団、米山記念奨学会などの寄付歴

財団 MHF

米山 マルチプル



う え ま つ せ い い ち
馬 場 清 市

享年 65歳

(今市きぬ RO)

物故 平成 21年 3月 6日

■ロータリー歴

1995～ 1996 幹事

2002～ 2003 会長

2007～ 2008 第 7グループ

ガバナー補佐

2000～ 2001 地区国際奉仕委員

■財団、米山記念奨学会などの寄付歴

(1995～ 1996) ベネファクター

MHF 1回

米山功労者 第 3回

訂正とお詫び

3月号に掲載されました新入会員のご紹介で、以下の方々の写真が入れ違っておりましたので、訂正させていただきます。



あ か え だ つ ね お
赤 枝 恒 雄

(宇都宮西 RO)

さくら・ら心療内科

入会年月日 平成 20年 7月 10日



お ち あ い ひ と し
落 合 均

(宇都宮西 RO)

(株) 落合書店 代表取締役

入会年月日 平成 20年 7月 10日

よろしくお願ひします。



(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま 109号★ 2009年 3月 13日発行

— 今月のトピックス —

- 1 寄付金速報— 下期の寄付、先月と同様に健闘 —
- 2 学友会がまた新たに誕生！— 第 2620地区 —
- 3 台湾学友会が日本人対象の奨学金制度を設立
- 4 音信が途絶えた学友との再会
- 5 米山学友の Jisongさんが CDデビュー

1 寄付金速報

— 下期の寄付、先月と同様に健闘 —

2月までの寄付金は、前年同期と比べて 6.27%増、約 7,300万円の増となりました。普通寄付金が 1.58%減、特別寄付金が 10.64%増と、このような経済状況にもかかわらず、大いに健闘しています。

先月号でもご案内しましたように、P E T S や地区協議会で米山奨学事業を紹介していただくための資料をガバナーエレクト事務所宛にお送りしています。米山部門セミナー等で理解を深めていただくツールとしてぜひご利用ください。今後、広報活動にも更に力を入れて行きますので、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2 学友会がまた新たに誕生！

— 第 2620地区 —

今年度 2つ目の新たな学友会が第 2620地区（静岡県・山梨県）で誕生しました。

約 1年前から学友会設立に向けて組織作りをすすめてきた同地区では 3月 1日、静岡市内で学友会設立総会を開催。総会には板橋敏雄理事長が招かれ、米山記念奨学事業の将来展望と学友会組織の重要性について講演を行いました。会員となった学友は 25名、うち 18名が出席して会則の承認や役員選任がなされ、同日、顧壽智（こじゅうち）さん（中国／1995-97／浜松 RO）を学友会長とする「第 2620地区米山記念奨学生学友会」

が無事に発足しました。

3月 10日の学務・学友委員会で正式な承認を受け、米山記念奨学会の学友会は、国内に 29（33ロータリー地区）、海外を含めると合計 31となりました。国内で学友会がない地区は第 2800地区（山形県）のみとなりましたが、同地区においても学友会設立に向けて準備がすすめられています。

3 台湾学友会が日本人対象の奨学金制度を設立

日本のロータリアンへ恩返しをしたい——。かつて米山奨学生として日本で留学生時代を過ごした台湾学友たちの熱い思いが、形になりました。台湾学友会（正式名称：社団法人中華民國扶輪米山会）が立ち上げた「日本人若手研究者対象奨学金制度」は、台湾の大学、大学院で学ぶ日本の若者へ奨学金を支給し、日台の絆を深める人材を育てようとするもの。学友の一人が「カウンセラー」となって台湾での留学生活を支えます。奨学金の原資は、学友からの寄付で成り立っていますが、日本の岡山丸の内ロータリークラブからも「今回の奨学金プログラムのために」と、5万円の寄付が寄せられたそうです。

台湾学友会の阮允恭理事長は「企業に大きな寄付を頼めば基金は増えるが、それでは私たちの気持ちが飛んでしまう。一人ひとりが恩返しの気持ちで寄付を出し合い、実現することに意味がある。徐々にその気持ちを広げて、台湾全土に米山の花を咲かせたい。台湾学友会の活動は、



さざ波のようであっても末永く続けていきたい」と、語ってくれました。

現在、米山記念奨学会事務局が窓口となって第1期生を募集しています。台湾留学を希望する方は、ぜひご応募ください（応募締め切り4月30日）。詳細は米山記念奨学会事務局まで。

4 音信が途絶えた学友との再会

せっかく米山奨学生としてお世話をしたのに、その後まったく連絡がない――。そんな経験をしたことはありませんか？

これまでに4人の世話クラブを務めた第2570地区（埼玉県西北部）の秩父RCでも、昔の学友からは音信が途絶え、一抹の寂しさを感じていました。しかし昨年11月、台湾の姉妹クラブ、新營RCの創立45周年記念式典へ招待されたのを機に、秩父RCでかつてお世話をした台湾在住の学友2人へ連絡してみようという話が持ち上がりました。連絡は、奨学生が引き受けてくれました。

当日、100km以上離れた台北から駆けつけた黄文讚（ホァン ウンツァン）さん（1985-86）は、新幹線の中で「秩父ロータリークラブ」と書いた紙を掲げながら一行を探し歩き、再会を果たしました。また、翁慶宗（おう けいしゅう）さん（1979-80）も、1泊2日の旅程をつきっきりで案内。2人とも、「米山奨学生となり、ロータリアンからの応援がなかったら、今の私はありません」と、改めて感謝の気持ちを述べ、一行を感激させました。2人のカウンセラーは既に他界していますが、「せめて奥様に」と、お土産を託し、会員との別れを惜しみました。

後日、同RC会員で地区の米山奨学学友委員長を務める井上豊氏が届けたところ、「30年も前のことなのに……」と夫人は感激しながら仏壇にお土産を供え、手を合わせたと言います。井上氏は、「実際に会って、心にあった小さなわだかまりが溶けた。思い切って連絡して良かった」と、

再会の喜びを語ってくれました。

5 米山学友の JisongさんがCDデビュー

韓国出身の米山学友、徐知善（ソ ジソン）さん（2007-08／昭和音楽大学大学院／大和RO）が1月21日、クラシカル・ポップス歌手 Jisong（ジソン）としてCDデビューを果たしました。

大学院でオペラを専攻した Jisongさんは、透き通るようなソプラノの美声の持ち主。在学中の2007年6月に国立競技場で行なわれた女子サッカー北京五輪アジア最終予選（日本 vs韓国）で韓国国歌を斉唱するなど、その実力は学生時代から認められていました。今回のデビューは、昭和音楽大学とレコード会社VAPとの産学協同プロジェクトとして実現したもの。デビュー以来、ラジオ番組への出演やコンサート活動を精力的にこなし、4月18日（土）にミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市幸区）で開催される『かわさきアジア交流音楽祭』にも出演が決定しました。詳しくは、ホームページ（<http://www.vap.co.jp/jisong/>）をご覧ください。

ロータリアンの皆さまへ

こんにちは。2007年度ロータリー米山記念奨学生のジソンです。米山奨学金のおかげで、音楽の勉強に励むことができ、念願だった歌手としてのメジャーデビューも果たしました。これからも日本と韓国の懸け橋になれるように頑張りますので、応援よろしく願いいたします。

【 財団法人ロータリー米山記念奨学会 】

事務局長 / 坂下博康
編集担当 / 野津・峯・大庭

■ TEL: 03-3434-8681 FAX: 03-3578-8281
■ 問い合わせメール: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
■ 米山記念奨学会ホームページ: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



米山記念奨学会・財団 表彰

米山功労者一覧表

2008年12月～2009年1月分

※ 2以上はマルチプル、10以上はメジャードナー

足利東RC	石井道康	第1回	
足利東RC	石井寛	第1回	
足利東RC	石原恒光	第4回	(マルチプル)
足利東RC	板橋敏雄	第69回	(メジャードナー)
足利東RC	板橋敏雄	第70回	(メジャードナー)
足利東RC	板橋敏雄	第71回	(メジャードナー)
足利東RC	板橋敏雄	第72回	(メジャードナー)
足利東RC	板橋敏雄	第73回	(メジャードナー)
足利東RC	板橋宗弘	第6回	(マルチプル)
足利東RC	増岡迪子	第2回	(マルチプル)
足利東RC	松葉悠子	第3回	(マルチプル)
足利東RC	中谷研一	第3回	(マルチプル)
足利東RC	中新野里平	第4回	(マルチプル)
足利東RC	新野美知子	第4回	(マルチプル)
足利東RC	須永幸彦	第2回	(マルチプル)
足利東RC	沼田明昭	第1回	
鹿沼RC	駒西介	第1回	
鹿沼RC	中五女	第5回	(マルチプル)
鹿沼RC	五鈴宮剛	第1回	
鹿沼RC	鈴川健一	第4回	(マルチプル)
鹿沼中央RC	石郡司昌	第5回	(マルチプル)
黒羽RC	山口一	第3回	(マルチプル)
黒羽RC	山原紀	第5回	(マルチプル)
真岡RC	岡本俊夫	第4回	(マルチプル)
真岡RC	岡本石	第5回	(マルチプル)
真岡RC	竹山照	第5回	(マルチプル)
日光RC	岡崎彰	第5回	(マルチプル)
西那須野RC	池嶋英哲	第2回	(マルチプル)
西那須野RC	沢田次男	第4回	(マルチプル)
西那須野RC	関谷直喜	第4回	(マルチプル)
小山南RC	高山史朗	第5回	(マルチプル)
小山南RC	福田紳次	第1回	(マルチプル)
佐野RC	磯野信	第8回	(マルチプル)
佐野RC	磯野哲	第3回	(マルチプル)
佐野RC	坂本弘	第2回	(マルチプル)
佐野RC	篠崎良三	第3回	(マルチプル)
佐野RC	篠崎博司	第14回	(メジャードナー)
田沼RC	向野昌隆	第2回	(マルチプル)
田沼RC	浦岩和夫	第1回	
栃木RC	川嶋幸雄	第3回	(マルチプル)
栃木RC	生本敏也	第3回	(マルチプル)
栃木RC	松本欣也	第2回	(マルチプル)
栃木RC	中野恵右	第4回	(マルチプル)
栃木RC	高田正五郎	第5回	(マルチプル)
栃木RC	寺内治雄	第3回	(マルチプル)
栃木RC	若色直實	第6回	(マルチプル)
栃木RC	若橋本一	第4回	(マルチプル)
栃木氏家RC	阿小義一	第2回	(マルチプル)
宇都宮北RC	小毛明	第1回	
宇都宮北RC	永博康	第8回	(マルチプル)
宇都宮北RC	馬源市	第10回	(メジャードナー)
宇都宮北RC	阿部重	第2回	(マルチプル)
宇都宮南RC	深沢内	第4回	(マルチプル)
宇都宮南RC	喜内敏夫	第1回	
宇都宮南RC	大柴幸重	第5回	(マルチプル)
宇都宮南RC	田中正	第7回	(マルチプル)
宇都宮南RC	高田順	第3回	(マルチプル)
宇都宮南RC	北村長	第5回	(マルチプル)
宇都宮西RC	村川肇	第4回	(マルチプル)
宇都宮西RC	岡高	第14回	(メジャードナー)
宇都宮西RC	岡高	第10回	(メジャードナー)
宇都宮陽北RC	岡高	第4回	(マルチプル)
宇都宮陽北RC	岡高	第2回	(マルチプル)

米山功労クラブ

2008年12月～2009年1月分

足利東RC	第30回	那須RC	第6回
馬頭小川RC	第5回	佐野RC	第27回
鹿沼RC	第31回	田沼RC	第8回
鹿沼中央RC	第11回	栃木RC	第26回
黒羽RC	第16回	宇都宮南RC	第25回
真岡RC	第34回	宇都宮西RC	第33回

ロータリー財団

2008年12月～2009年1月分

(ボール・ハリス・フェロー)

(ベネファクター)

鹿沼東RC	大島知	宇都宮西RC	北村長	榮和
鹿沼東RC	増田田	鹿沼東RC	福田正	村正
日光RC	加藤四郎	田沼RC	大関輝	田正
田沼RC	齋藤治博	日今RC	福八中	孫一
宇都宮西RC	横堀太	葛生RC		昭
今市RC	五月久			
益子RC	佐久間			
大田原RC	鳥飼俊			
栃木南RC	小関口			
宇都宮南RC	伊藤直			
鹿沼中央RC	しもつけ			
しもつけRC	小竹村			

(マルチプル・ボール・ハリス・フェロー)

鹿沼東RC	石川仁	1
鹿沼東RC	奥田千代	1
鹿沼東RC	高橋重二	2
鹿沼東RC	福田正和	2
日光RC	伴博親	2
日光RC	片岡益美	1
日光RC	大久保義美	1
日光RC	飛田佑子	2
田沼RC	横塚欣一郎	2
氏家RC	檜山石光	2
宇都宮東RC	羽上光臣	4
宇都宮西RC	村上肇	7
宇都宮西RC	森玄房	7
宇都宮西RC	大出弘孝	1
宇都宮西RC	増山瑞比古	2
宇都宮西RC	渡邊吉	1
宇都宮西RC	松井研	4
足利東RC	中谷川	8
今市RC	長谷幸	4
今市RC	熊谷三	1
鹿沼RC	石原真一	3
黒磯RC	半沢久	4
益子RC	每高野	2
益子RC	富田兵	2
益子RC	大田原	2
大田原RC	福吉岡	3
大田原RC	大田原	3
大田原RC	大田原	3
大田原RC	大田原	3
栃木南RC	中福島	2
栃木南RC	熊倉利	1
宇都宮南RC	喜内敏	1
宇都宮南RC	田村一	2
宇都宮南RC	若林博	2
宇都宮南RC	米光啓	1
粟野西方RC	牛久川	1
鹿沼中央RC	石川健	2
鹿沼中央RC	しもつけ	1
しもつけRC	三海老	1



「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして 1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報として

- 「他人の金で奉仕をするという虚構」 佐藤千壽 遺稿 2009 8p (D.2790月信)
- 「ロータリーを見直そう」 千 玄室 2008 8p (D.2650地区大会)
- 「識字力あれど識智力のない日本」 佐藤千壽 深川純一 2008 18p (D.2680地区大会)
- 「決議 23- 34その存続の危機」 田中 毅 2008 12p (D.2710 Ⅱ報告書)
- 「ロータリー理解推進月間にあたって」 戸田 孝 2009 1p (D.2660月信)
- 「ロータリー理解推進月間(ロータリーの広報を考える)」 塚原房樹 2009 2p (D.2510月信)
- 「ロータリー理解推進月間」 足立功一 2009 12p (D.2500月信)
- 「ロータリー理解推進月間によせて」 三軒久義 2009 1p (D.2640月信)

〔上記申込先：ロータリー文庫(コピー／PDF) 〕

【 ロータリー文庫 】

〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
TEL(03) 3433-6456 FAX(03) 3459-7506 【 <http://www.rotary-bunko.gr.jp> 】
開館 = 午前 10時～午後 5時 / 休館 = 土・日・祝祭日

通信欄

例会日の変更 粟野西方ロータリークラブ

- 1 例会日 毎週木曜日を、金曜日に変更(例会時間、その他は従前どおり)
- 2 実施日 平成 21年 4月 第 1例会(4月 3日)から

【 国際ロータリー第 2550地区 2月会員増強・出席報告 】

区 分	クラブ名	出席率			会 員 数							
		例回数	今 月	平 均	7月 旧	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	89.71	86.26	44	44	1	0	1	1	0	2
	黒 磯	3	93.00	96.75	45	46	0	0	1	0	1	2
	西 那 須 野	4	98.81	97.51	48	45	0	0	3	6	- 3	0
	黒 羽	4	94.12	95.75	17	17	0	0	1	1	0	1
	那 須	4	67.85	74.41	18	19	3	5	9	8	1	2
	塩 原	3	83.30	81.66	10	10	0	0	0	0	0	0
第2グループ	大 田 原 中 央	4	88.00	79.95	20	20	0	0	1	1	0	1
	烏 山	4	82.35	84.00	17	16	0	0	0	1	- 1	1
	氏 家	3	86.67	81.79	32	29	1	0	1	4	- 3	0
	矢 板	4	84.27	84.51	32	32	0	0	0	0	0	5
	馬 頭 小 川	2	85.70	87.46	21	21	0	0	1	1	0	0
第3グループA	高 根 沢	3	85.00	79.90	19	18	0	0	0	1	- 1	0
	宇 都 宮	4	72.70	71.83	94	98	0	0	9	5	4	0
	宇 都 宮 西	3	82.75	85.64	61	65	1	0	4	0	4	0
	宇 都 宮 北	4	80.41	77.85	57	53	0	0	0	4	- 4	0
	宇 都 宮 9 0	3	82.05	82.40	38	39	0	0	1	0	1	4
第3グループB	宇 都 宮 陽 北	3	81.82	87.45	35	36	0	0	4	3	1	4
	宇 都 宮 東	3	94.44	94.22	98	100	0	0	4	2	2	0
	宇 都 宮 南	3	72.69	74.42	56	53	0	0	1	4	- 3	0
	宇 都 宮 陽 東	3	80.60	75.88	44	43	1	1	3	4	- 1	1
第4グループ	宇 都 宮 陽 南	4	81.73	78.18	18	26	1	0	9	1	8	4
	真 岡	4	94.14	93.27	51	50	1	0	2	3	- 1	0
	益 子	3	93.70	90.93	34	33	0	0	0	1	- 1	0
	真 岡 西	4	94.65	95.41	47	45	0	0	0	2	- 2	9
第5グループ	し も つ け	3	94.50	90.81	31	31	0	0	0	0	0	8
	小 山	4	89.40	89.29	47	47	0	0	3	3	0	0
	小 山 南	4	97.20	98.96	18	19	0	0	1	0	1	2
	小 山 東	4	90.28	92.14	35	36	0	0	1	0	1	0
	小 山 北	3	85.50	81.42	25	25	0	0	2	2	0	0
第6グループ	小 山 中 央	4	70.00	74.20	24	24	0	0	0	0	0	1
	栃 木	3	84.00	81.69	48	48	0	0	0	0	0	0
	栃 木 西	4	85.30	84.11	42	42	0	0	0	0	0	0
	壬 生	3	61.90	75.30	21	21	0	0	0	0	0	2
第7グループ	栃 木 南	4	79.80	88.60	34	33	0	0	0	1	- 1	5
	日 光	3	73.59	79.03	28	26	0	0	0	2	- 2	5
	鹿 沼	3	93.71	92.62	72	69	0	0	2	5	- 3	1
	今 市	4	90.11	91.43	43	43	0	0	1	1	0	0
	鹿 沼 東	3	96.35	96.33	44	45	1	0	2	1	1	2
	粟 野 西 方	4	96.15	92.00	14	13	0	0	0	1	- 1	1
	鹿 沼 中 央	3	93.33	78.87	27	27	0	0	1	1	0	2
第8グループ	今 市 き ぬ	4	92.50	93.01	28	30	0	0	2	0	2	1
	足 利	4	71.43	72.99	46	48	0	1	6	4	2	0
	足 利 東	3	70.93	73.75	58	56	0	0	1	3	- 2	8
	足 利 西	4	73.35	75.19	14	15	0	0	1	0	1	0
第9グループ	足 利 わ た ら せ	4	86.72	94.62	32	33	0	0	1	0	1	0
	佐 野	4	84.17	87.54	53	57	0	0	4	0	4	0
	葛 生	4	87.80	90.86	39	39	0	0	0	0	0	0
	田 沼	3	93.35	92.95	34	36	0	0	4	2	2	0
	佐 野 東	3	100.00	85.60	23	22	0	0	0	1	- 1	0
5 0 R C	岩 舟	4	90.70	88.09	25	24	0	0	0	1	- 1	1
			85.65	85.58	1861	1867	10	7	87	81	6	75